

当社の原子力発電所の状況

2021年4月
関西電力株式会社

目 次

1. 再稼動への取組み

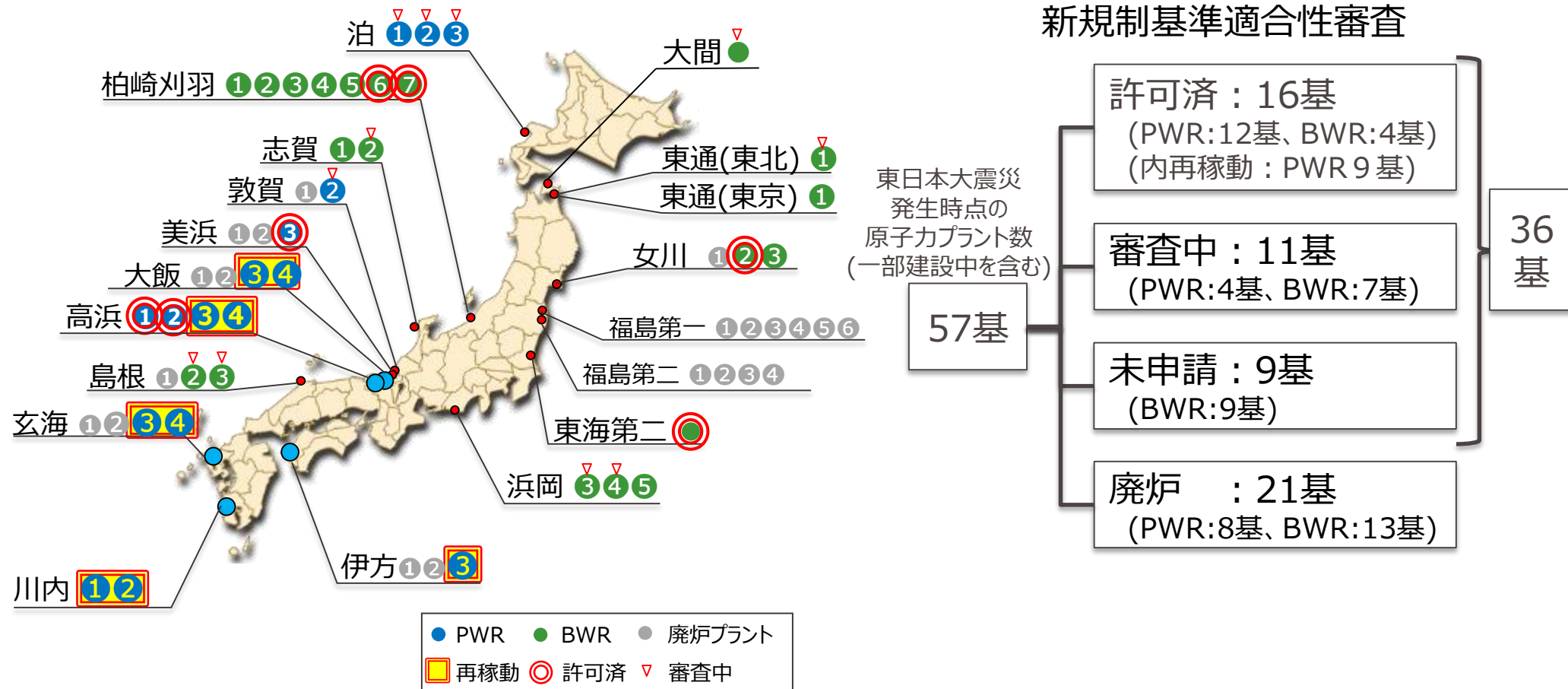
2. トピックス

(1) 特定重大事故等対処施設の概要

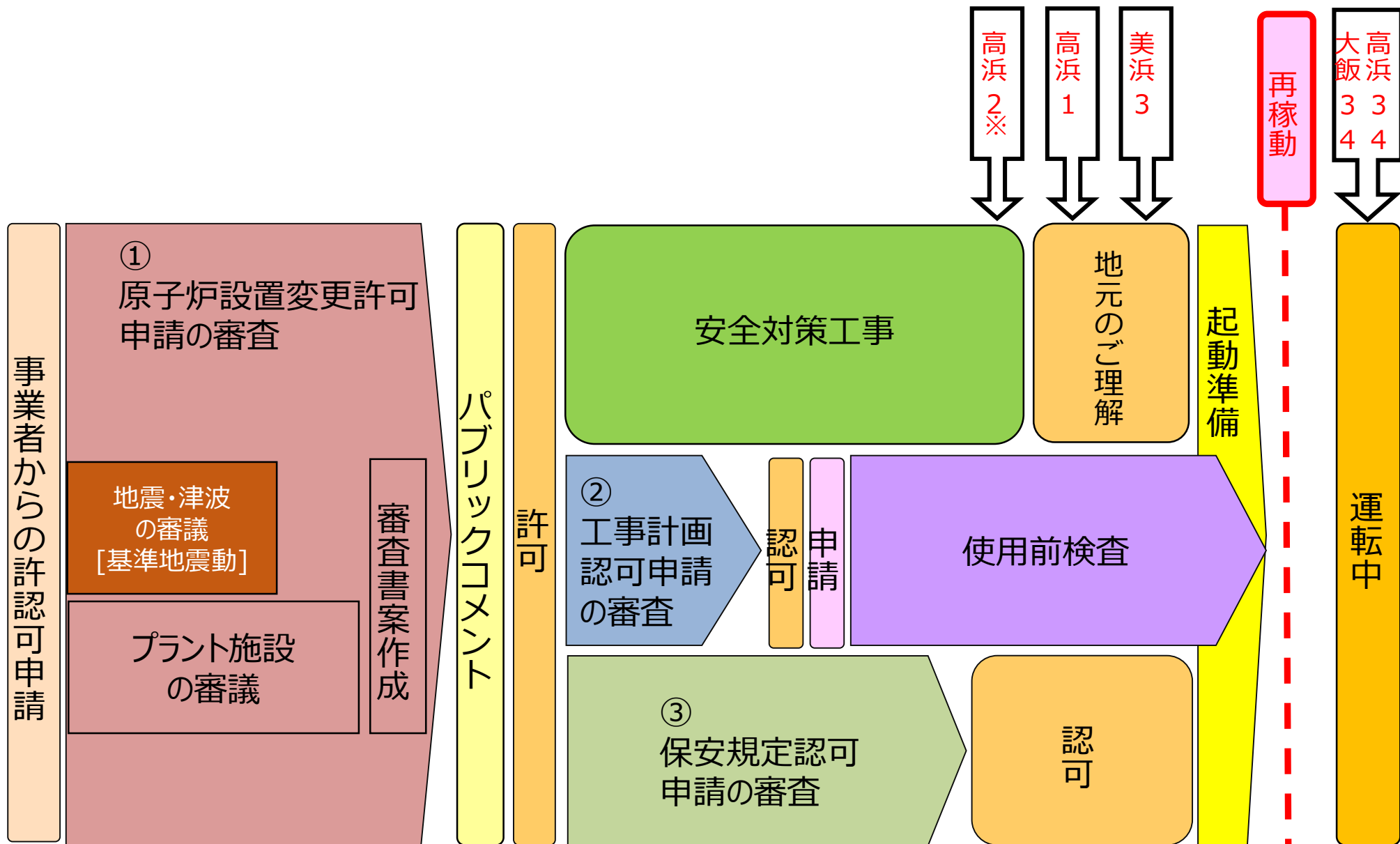
(2) 廃止措置の状況

3. まとめ

1. 再稼動への取組み



- 許可済のプラント16基のうち、当社のプラントは約半数の7基。
- また、40年を超える期間の運転を認められているプラントは全国で4基。
うち、当社では美浜 3 号機、高浜 1, 2 号機の3基。



※ 美浜3号機、高浜1, 2号機への再稼動について地元のご理解を頂いた。

高浜 3, 4 号機、大飯 3, 4 号機の状況

5

	2020年度		2021年度		2022年度	
高浜 3 号機			1月下旬 ▽ ▼3/10 (4/5)		▽4月中旬 (5月上旬頃)	
	定期検査		運転		定期検査	運転
高浜 4 号機	▼10/7		▼4/15 (5月中旬頃)		▽5月下旬	10月上旬 ▽ (11月上旬頃)
	運転	定期検査	運転		定期検査	運転
大飯 3 号機	7/20 ▼		未定※1 ▽		▽12月上旬	▽4月上旬 (4月下旬頃) 3月上旬 ▽
	運転	定期検査	運転	定期検査	運転	
					定期検査	
大飯 4 号機	11/3 ▼		▼1/17 (2/12)		3月中旬 ▽	▽7月下旬 (8月中旬頃)
	運転	定期検査	運転		定期検査	運転

※ 1 : 配管溶接部の有意な指示について対応中

() は総合負荷性能検査受検実績・希望日

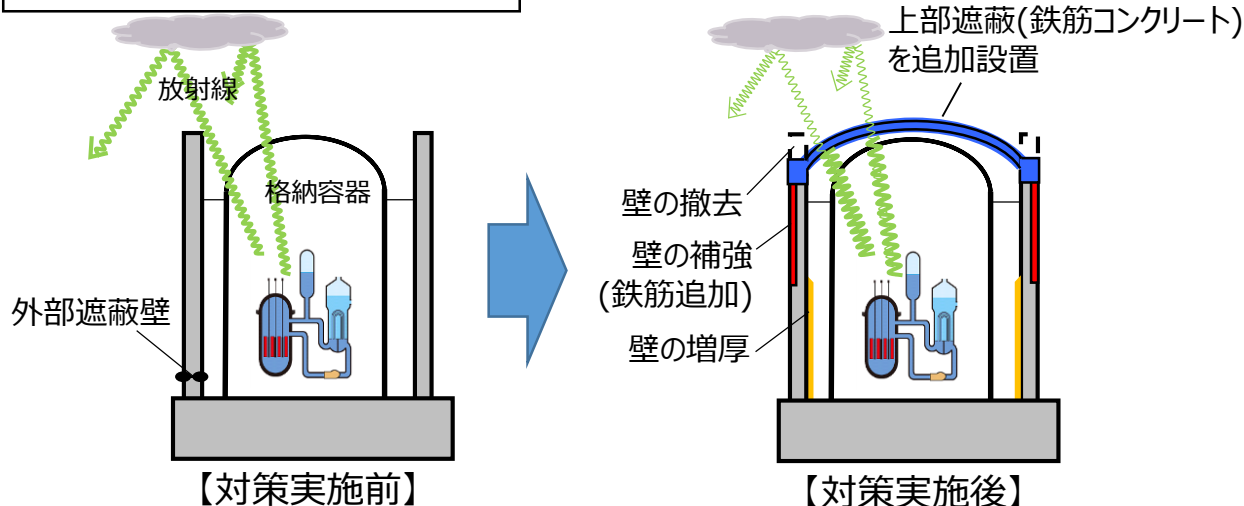
高浜 1, 2 号機の状況

○再稼動に係る許認可審査、および運転期間延長に係る審査は完了している。

○60年までの運転に向けた安全性向上対策工事の本工事が1号機は完了。2号機は実施中。

	2016年度	2017年度	2018年度～
高浜 1, 2 号機	▼4/20 設置変更許可 ▼6/10 工事計画認可 ▼6/20 運転期間 延長認可	運転期間延長 認可期限 7/7 方針決定および 工事着手 9/8	1号機 ▼2020.9 2号機 ▼2021.4
安全性向上対策工事 ・格納容器上部遮蔽設置工事 ・燃料取替用水タンク取替工事 ・火災防護対策工事 ・中央制御盤取替工事 ・海水取水設備移設工事（2号機のみ）			

格納容器上部遮蔽設置工事イメージ



格納容器上部遮蔽設置工事の状況
(2021.3時点)



- | | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度～ |
|-------|---|--|--|
| 美浜3号機 | ▼10/5
設置変更許可
▼10/26
工事計画認可
▼11/16
運転期間延長認可 | 運転期間延長認可期限
11/30
方針決定および
工事着手
6/8
▼ | ▼2020.9
安全性向上対策工事 <ul style="list-style-type: none"> ・防潮堤設置工事 ・使用済燃料ピットラック取替工事 ・炉内構造物取替工事 ・燃料取替用水タンク取替工事 ・火災防護対策工事 ・中央制御盤取替工事 |

防潮堤設置工事イメージ

海

海

海

海

【防潮堤高さ】
3号機側 T.P. +6m
1,2号機側 T.P. +5.5m

3号

防潮堤(外周)

防潮堤(3号機)

防潮堤(防護壁部)

防潮堤(廃棄物貯蔵庫周辺)

防潮堤(外海側)
(設置済み)

T.P.+6m

T.P.+3.5m

防潮堤

岩盤

建屋

A

<A-A'断面>

An aerial photograph of the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant site. The image shows the damaged reactor buildings, containment domes, and surrounding infrastructure. The site is surrounded by a road with orange traffic cones, and there are mountains in the background.

<A-A'断面>

2. トピックス

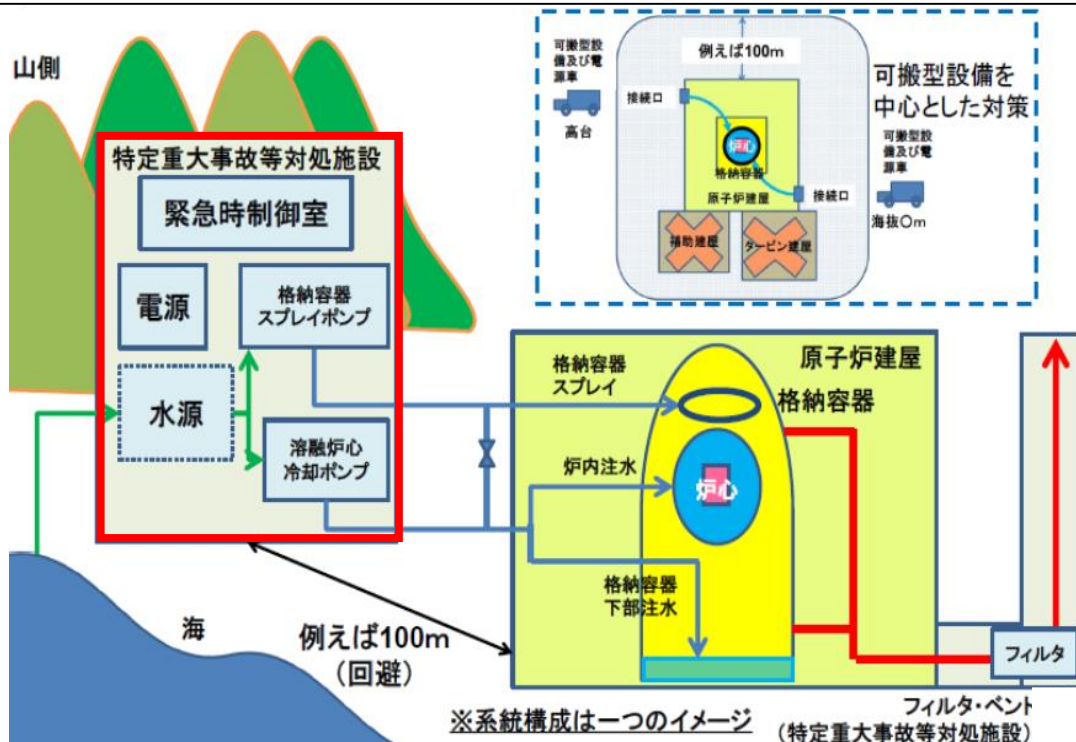
- (1) 特定重大事故等対処施設の概要
- (2) 廃止措置の状況

特重施設等については、当社として、発電用原子炉施設の更なる安全向上のために必要なものと認識しており、早期完成に向けて引き続き最大限の努力を継続してまいります。

○高浜 3 号機は2020年12月11日、同 4 号機は2021年3月25日に特重施設の運用を開始

意図的な航空機衝突などへの対策

- ①意図的な航空機衝突などへの可搬型設備を中心とした対策（可搬型設備・接続口の分散配置）
- ②更にバックアップ対策として常設化を要求（特定重大事故等対処施設の整備）



特重施設
経過措置期限

特重施設等の審査・工事（5年）

本体工事
計画

▽認可

安全対策工事

▽合格

使用前検査

運転

措置期限は、本体認可から5年

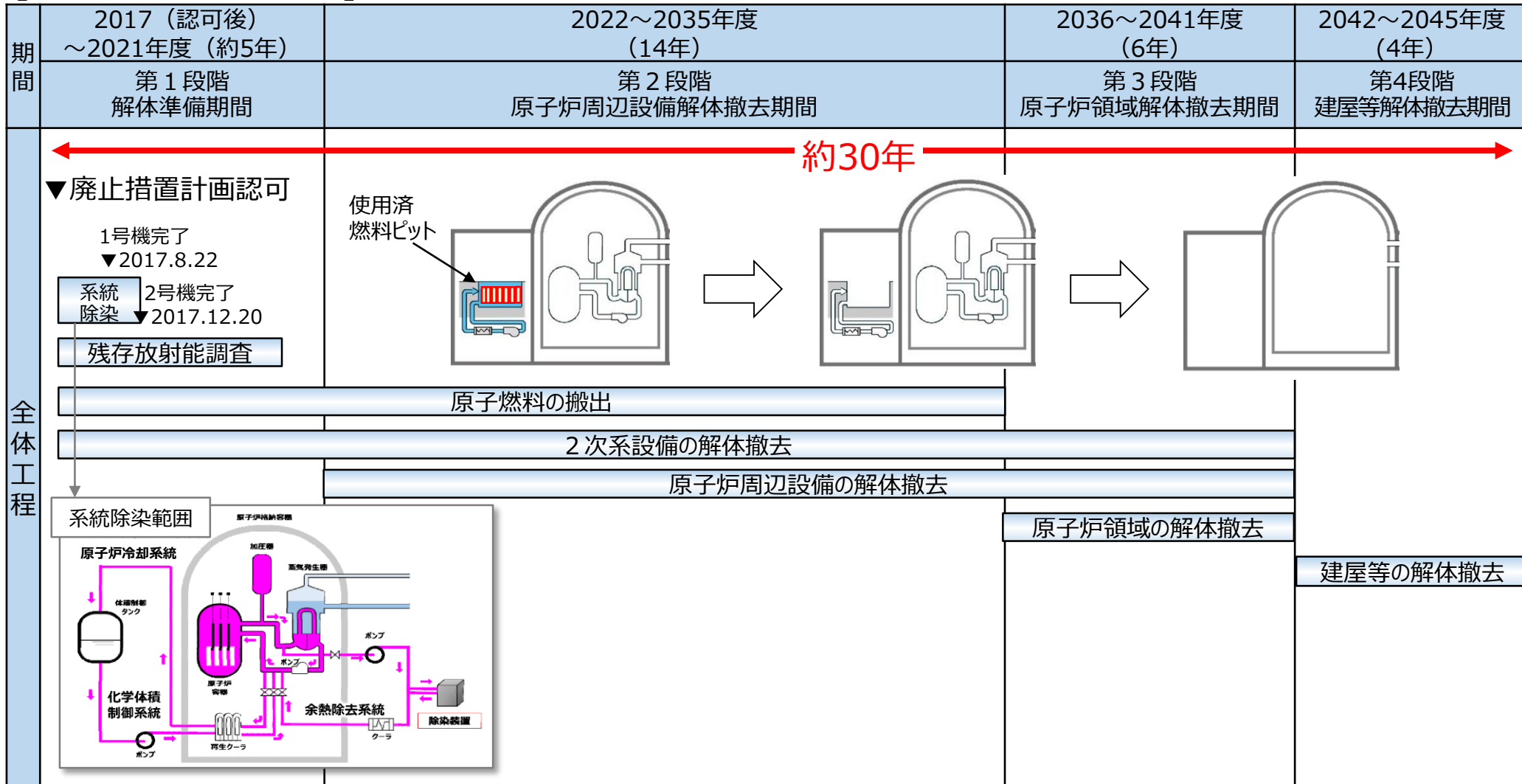
(2) 廃止措置の状況 (美浜 1, 2 号機)

10

○2015年3月17日 廃止を決定し、同年4月27日をもって廃止

○2017年4月19日 廃止措置計画認可

[廃止措置の全体工程]



(2) 廃止措置の状況 (大飯 1, 2 号機)

11

○2017年12月22日 廃止を決定し、2018年3月1日をもって廃止

○2019年12月11日 廃止措置計画認可

[廃止措置の全体工程]

期間	2019 (認可後) ～2026年度 (約7年)	2027～2037年度 (11年)	2038～2044年度 (7年)	2045～2048年度 (4年)
	第1段階 解体準備期間	第2段階 原子炉周辺設備解体撤去期間	第3段階 原子炉領域解体撤去期間	第4段階 建屋等解体撤去期間
全体工程	▼廃止措置計画認可 系統除染 残存放射能調査 使用済燃料ピット			
	原子燃料の搬出			
	2次系設備の解体撤去			
		原子炉周辺設備の解体撤去		
			原子炉領域の解体撤去	
				建屋等の解体撤去

- 当社グループがこれまで事業を続けてこられたのは、お客さまや社会・地域の皆さまから賜る信頼のおかげであり、この信頼の源泉となるのが「安全」です。
- 高浜 3, 4 号機、大飯 3, 4 号機については、安全・安定運転の実績を一つひとつ積み重ねていきます。
- 美浜 3 号機、高浜 1, 2 号機については、40 年以降の運転の必要性ならびに安全性などについて、立地地域をはじめ、社会の皆さまにご理解いただけるよう努めるとともに、高浜 2 号機の安全性向上対策工事についても、引き続き、安全最優先で進めていきます。
- 特重施設等については、当社として、発電用原子炉施設の更なる安全向上のために必要なものと認識しており、早期完成に向けて引き続き最大限の努力を継続していきます。
- 廃止措置の実施にあたっては、必要な対策等を講じ、安全最優先で進めていきます。
- 当社は、信頼回復に全力を尽くすとともに、原子力における日本のリーディングカンパニーを目指し、原子力発電の安全性をたゆまず向上させていきます。